



伊豆長岡・葛城山山頂より

清友 No.100

2017年12月

東京清掃労働組合退職者会
〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F
TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

STOP! 安倍改憲

**「安倍9条改憲NO!
憲法を生かす全国統一署名」
みんなの力で3千万筆集めよう!**



自衛隊は南スーダンから撤退を! 1.19国会前行動



共謀罪法案廃案! 安倍内閣退陣! 5.16日比谷集会



安倍改憲NO! 全国市民アクション11.3国会包囲大行動



改憲NO! 安倍退陣11.19総がかり行動

衆院の改憲勢力は8割

自民党は、9条に自衛隊を明記することを中心とした改憲案を年内にまとめ、年明けの通常国会で提示、改憲案の発議をめざそうとしています。

国会内では、総選挙の結果、自民、希望、維新に公明も含めると、改憲勢力は衆院の8割にもなりました。

世論は改憲反対が多数

しかし、各種世論調査では、「9条に自衛隊を明記」に反対する人は過半数を超え、賛成を大きく上回っています。この世論に押され、公明党は慎重姿勢を示し、自民党内にも意見のズレが始めています。

「安倍9条改憲」反対の世論がさらに大きく強くなれば、改憲発議を断念させることは十分に可能です。

今、私たちができること

日本を「いつでも戦争する国」にさせないため、私たちができることは、「安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」を成功させ、世論をさらにさらに大きくしていくことです。頑張りましょう。

署名の請願事項

- (1) 憲法第9条を変えないでください。
- (2) 憲法の平和・人権・民主主義が生かされる政治を実現してください。

第3回幹事会

①上部団体役員を変更、②春の行事企画案、③旅行会の見直し、④組織整備案検討、⑤10周年は来年6月に

11月28日に第3回幹事会と専門部会を開き、次のことを検討し、確認しました。

- ▶ 上部団体の役員変更、任期は来年の定期総会まで
- ▶ 自治退都本部幹事：柳副会長
- ▶ 都庁退会計監査：丹野副会長
- ▶ 都庁退幹事：庄司会長

来春4つの行事を実施
是非参加ください

来春の行事（新春の集い、学習交流会、演芸鑑賞会、お花見ウォークキング）の企画案を検討し、確認しました。新春の集いと学習会の参加者募集は今月中、演芸鑑賞会は1月募集です。是非、参加ください。

新春の集い

- 日時 1月20日(土) 11時30分開始
- 場所 中華「桜蘭」 *飯田橋より5分
- 参加費 3,000円
※長寿祝いと開運じゃんけん大会を行います。お楽しみに。
※12月28日までに連絡ください。

春の学習会

- 日時 2月7日(水) 12時15分開催
- 場所 清掃会館地下ホール
- テーマ 健康で過ごすには？
- 講師 東京清掃顧問医 平野敏夫氏
- ※12月28日までに連絡ください。

演芸を楽しむ会

- 出し物 国立演芸場3月上席
- 日時 3月6日(月) 12時30分集合
- 参加費 500円(弁当・飲物各自)
※1月に参加募集案内します。

お花見ウォーク

- 日程 4月下旬
- 場所 松戸フラワーライン 戸定が丘歴史公園
※3月に募集案内の予定。

来年こそ旅行会が行えるよう、抜本的見直し検討
旅行会は3年連続で中止でした。来年こそは行えるよう、従来と抜本的に違う手法で検討することにしました。アイデアがあれば、よろしく。
総会確認を踏まえ、組織整備の具体案を検討
(1)会計監査の役割を純化 6月の定期総会で確認した

「組織整備方針」に基づき、会計監査は幹事としての機能を取り外し、監査機能に純化した役員とします。来年の定期総会で規約を改正し、新「会計監査」を選出します。
(2)専門部を改変
①企画部会と旅行部会を統合し、「文化厚生部」を設置します。文化厚生事業の企画・運営、共済事業の推進が主業務です。
②準備会を正規化し、「組織共闘部」を設置します。組織拡大、共闘関係の推進、学習会等の企画・運営が主業務です。
*来年の定期総会で規約改正、新体制をスタートさせます。
(3)事務局会議を企画会議に

事務局次長不在、会計兼務により、事務局会議は名目と実態に大きな乖離が生じています。事務局長十三役より1名十事務局員による構成とする「企画会議」に改変することで、名目と実態を一致させることにしました。
10周年記念事業は来年6月の定期総会の午後開催
10周年記念事業は来年秋実施をイメージしていましたが、東京清掃の70周年記念事業と時期的に重なるため、来年6月に予定している定期総会当日午後に行う方向とし、準備に入ることになりました。



10月30日、都庁で自治退都本部第28回定期総会が開催され、冒頭、本郷会長はじめ今年度物故会員へ黙とうをささげました。

来賓の挨拶や各報告の中で、多数の単会で会員が減少していること、現役組合員の減少が止まらないことなど、組織の深刻な状況が明らかにされました。現退とともに、組織強化が大きな課題になっています。

今回の総会で大きな議論になったのは、自治退本部

自治体退職者会東京都本部定期総会

の「年金のマクロ経済スライド調整に対する考え方」でした。労働退北山さんが「将来世代の年金レベルの維持を考えることは当然だが、現受給者の年金減少に歯止めがかからなくなる危険性」を指摘したことから議論が始まり、都庁退総会にも引継がれました。今年役員改選の年。会長に福祉退の岡田嘉久さんが就任し、庄司清掃退会長は、3期続けた常任幹事を退任しました。(丹野)

11月29日、都庁退第15回定期総会が都庁で開催され、代議員として丹野副会長、柳副会長、岩渕会計監査、渡辺幹事、役員として庄司会長、戸張副会長が参加しました。

岡田会長は、「安倍改憲NO! 3千万人署名を組織の総力で取組もう。各単会は組織強化を進めよう。」と訴えました。

現役世代の挨拶や経過報告で、「組合事務室の縮小や都庁からの退去、会議室

東京都庁職員退職者連合会定期総会

取上げなど、小池都知事と都民ファーストの労組敵視政策が顕著になっていること」が明らかにされました。「年金のマクロ経済スライドに対する考え方」の意見交換は、自治退都本部定期総会の議論を踏まえて行われ、自治退による役員対象の学習会も視野に入れることが確認されました。都庁退も役員改選。新会長は都市整備の小林民治さんが就任しました。(丹野)



マクロ経済スライドとは

年金額改定の「マクロ経済スライド調整」は、少子高齢化社会における年金制度維持の方策の一つとして導入されました。①現役世代の年金保険拠出者の減少、②平均余命伸長に伴う給付額増加を年金額のマイナス要因とする手法です。

この制度導入の際、①デフレ時には適用しない、②物価や賃金を要因とする減額以外には減額しない「名目下限方式」を決めました。

デフレ時にも適用へ

デフレは克服されず、予定通り年金水準を調整できない状況が続いたため、16年12月の国会で「デフレ時のマクロ経済スライド調整（キャリーオーバー方式で名目下限維持）」導入等が決まりました。これを踏まえ、自治退本部は「名目下限方式堅持」の要求を削除、「マクロ経済ス

年金の「マクロ経済スライド」を考える

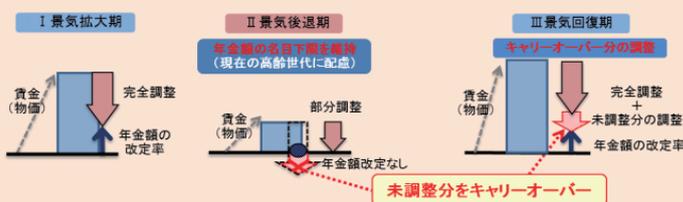
ライド制度のあり方は、将来の年金受給世代（孫・ひ孫世代）が貧困に陥らない年金水準確保を重視し、協議する」対政府要求を確認しました。これが、今回の論争の素です。

経済政策・労働政策の転換を

現受給者としては、年金額削減には反対ですが、将来世代の年金水準を確保することは極めて大事です。

問題の元凶は、非正規労働者を増大させ、保険料負担を軽減して社会的責任を果たさない資本と、それを後押しする自民党政権の政策にあります。この構造を変える闘いなくして、問題解決はできません。同時に、賃金引上げの原動力となる労働運動の強化が求められます。

景気回復局面においてキャリーオーバー分を早期に調整（高齢者の年金の名目下限は維持）



清掃退職者会の2017年

戦前の治安維持法に通じる「共謀罪」が5月23日に強行採決されました。特定秘密保護法、安保法制に続く共謀罪成立で戦争遂行三部作が完成し、憲法9条改悪が焦点化しました。「安倍9条改憲を許さない」闘いは、毎月の19日行動をはじめ各地で取組まれています。来年はさらに闘いの強化が必要です。



共謀罪法廃案! 5.31日比谷大集会



5・3憲法集会



2月24日、東京清掃主催の退職者送別会。参加者はここ数年で最多。古き良き時代のエピソードや「生涯労働運動」への気概などが語られ、大いに盛りまりました。



1月11日、東京清掃旗開き。恒例の鏡開きは、吉田前委員長、庄司会長、丹野・戸張・柳副会長、桐田委員長と当局側理事者により行われました。



1月21日、小石川後楽園涵徳亭で「新春の集い」を開催、24名参加しました。恒例の参加者の「ひとこと」で大爆笑し、新たにはじめた「長寿祝い」と「開運じゃんけん大会」で盛り上がり、よく飲み、よく食べ、今年も元気の素を分ちました。

3月6日、「演芸を楽しむ会」を国立演芸場で行いました。参加者は家族を含め21名、これまでで最多。やっぱり笑うって、いいですね。



4月29日の中央メーデーは例年同様代表参加とし、5月1日の日比谷メーデー中心に取組みました。20名参加。今年も東京清掃本部・青年部と同じ梯団で、退職者会旗を高々と掲げて鍛冶橋まで元気に行進しました。



4月25日にお花見ウォーキング。今年は「旧古河庭園洋館見学とツツジの名園めぐり」。ジョサイア・コンドル最晩年の傑作といわれる洋館の主は、公害闘争の原点、足尾鉾山鉾毒事件を引き起こした古河財閥。ブルジョア生活と渡良瀬川流域住民の苦しみという歴史の光と影が交錯する見学会でした。その後、旧古河庭園と六義園散策。ツツジの名園めぐり、暖かい春の一日を楽しみました。



中央メーデー



6月24日、東京清掃ボウリング大会に参加。「まだまだ若い者には…」と怪気炎? 成績もなかなかのものでした。



日比谷メーデー

今年も東京清掃との連携強化



東京清掃自治研集会



東京清掃定期大会



賞金確定総決起集会で激励する庄司会長



9月14日、全国高齢者集会、15日に地公三単産・地公退高齢者集会。両集会とも、戦争法廃止と安倍政権退陣の方針を鮮明にしました。14日は後楽園周辺をデモ行進、安倍退陣等を訴えました。



6月6日に第10回定期総会。参加会員は35名。社会的・市民的運動の推進と組織拡大を2大目標に定めた活動方針を確認。組織整備方針で、毎年、新規会員から幹事を選出してもらうことを確認。早速、箱田さんと篠田さんが新幹事に。戦力アップ。

9月22日、「日本の中の沖縄、沖縄からみた日本」をテーマに学習会。26名が参加。講師も熱弁、懇親会も盛り上がり、有意義な学習会になりました。



琉球新報 新垣講師



自主サークル「歩こう会」は、2月に里山歩きと和紙のまち散策、9月に鎌倉大仏と長谷観音・極楽寺坂、12月に広重の名所江戸百景日本橋廻りを行いました。



11月5日～7日で計画していた旅行会は、参加申込者が予定数を大きく下回ったため、今年も実施できませんでした。3年連続の中止になってしまいました。来年こそ実施したいという意気込みですが…。



10月13日、「横浜フィールドワーク」に家族を含め15名参加。元町公園等の横浜開港時を彷彿とさせる洋館を見学、米軍機墜落死亡事故被害の記憶を止めるため、港の見える丘公園に設置された「愛の母子像」前で丹野副会長の説明を聞き、中華街でランチ。盛り沢山でした。



貧困・格差NO!みんなが尊重される社会を2.19総がかり行動



さようなら原発さようなら戦争9.18全国集会

全日市民の立場を活かし、各種集会・行動に積極的に関わりました。



狭山事件の再審を求める

不当有罪判決から43年! いまこそ事実調べ・再審開始を!
主催 狭山事件の再審を求める市民集会実行委員会

10.31 狭山事件の再審を求める市民集会



工事差止め訴訟支援! 辺野古新基地建設反対 10.4 集会



世界のどこでも不当解雇を許さない!

東京清掃 2017 賃金確定



「担当技能長」制度を獲得 3級への昇任機会が拡大

- ① 業務職給料表：勧告給料表に準じて改定
- ② 一時金：0・1月引上げ
- ③ 扶養手当：勧告通り、配偶者減額・子増額
- ④ 任用制度
- ⑤ 「担当技能長職」設置（定数の括りのない技能長）
- ⑥ 新制度に伴う2級格付者の技能主任職選考受験資格・技能主任で3級格付者の技能長職選考受験資格の経過措置（3年間）
- ⑦ 給与制度

東京清掃の17賃金確定闘争は、特別区人事委が、行政系人事制度見直しに伴う級切替や級格付制度による昇格者の降格等、労使交渉事項に踏み込んだ改悪案を提示したため、厳しい闘いを強いられました。当局の攻撃を跳ね返すことと、差別的人事・給与制度の抜本的改善、07賃金確定時の給料表水準9%削減に伴い導入された「切替調整号給」の廃止等を焦点に据え、粘り強い取組みを行った結果、11月21日の最終交渉で当局側から次の内容が提示されました。

▽行政職新人事制度導入に伴う新給料表へ切替方法：直近上位額号給へ切替え、最高号給を超える者も現給保障

▽初任給基準：初任給調整号数廃止↓職種ごとの初任給格付基準設置（清掃加算維持）

▽給料表切替に伴う昇給調整措置廃止（8年越しの課題解決）

▽55歳以上の昇給抑制拡大は引き続き協議

特に、「担当技能長」制度の獲得は大きな成果です。退職者会は、地連別集会を含む3波の決起集会を激励し、応援しました。東京清掃は本当によく頑張ったといえます。



清掃・人権交流会 「登戸研究所フィールドワーク」

12月3日、清掃・人権交流会主催の「登戸研究所フィールドワーク」が行われました。参加者は32名。退職者会も大雪の14年2月に見学しましたが、「登戸研究所」は、現明大生田校舎の倍近い面積を有し、陸軍参謀本部直属の秘密戦（傍聴・諜報・謀略・宣伝）の研究機関です。5つの展示室で研究所の全容、風船爆弾、秘密戦兵器、偽札製造、敗戦とその後の説明を受け、大学構内の史跡を見学しました。改めて、戦争は人権を抑圧すること、負の遺産が連鎖と続いていることを実感できました。



東京清掃緊急学習会

11月13日、東京清掃緊急学習会「市民と野党共闘の新局面（安倍政権とどう戦うか）」が開かれました。講師は上智大の中野晃一教授。選挙結果に落胆することは無い。比例区絶対投票率の自民党支持層は、小泉郵政選挙時は25%、麻生時代は18%、安倍は16%で麻生時代より低い。うんざりしている証しだ。安倍政権は盤石ではない。立憲民主の躍進は、地域レベルでの野党共闘の成果だ。若い人たちの参加型の運動が力になった。抵抗運動の継続で道は開かれる。

「放射能ごみ焼却を考えるべく」 しま連絡会の取材に同行して(3)

福島では、仮設焼却炉が国の事業として次々に建設され、廃棄されています。この焼却炉は災害廃棄物処理量を基とする国の事業として行われているため、地域の計画処理終了後解体されます。その数は19市町村で24基。稼働期間はわずか2年～4年です。

仮設焼却施設は、法律の枠組みは3種類ありますが、いずれも国直轄事業で、市町村事務ではありません。最終処分場(未定)への搬出を見据

●仮設焼却炉契約額の例

市町村	処理能力	契約金額	メーカー・建設会社
富岡町	500 t	600 億円	三菱、鹿島
浪江町	300 t	500 億円	日造、安藤、間、神鋼
楡葉町	200 t	350 億円	JFE、飛島
南相馬市	200 t x2	700 億円	JFE、日本国土開発

※その他 IHI、タクマ等の受注もある。



えた除染廃棄物の減容化・再利用等の仮設焼却炉で、処理量も過大に見積もられ、1年で終了する施設すらあります。契約は建設・運営・解体まで含みますが、東京の清掃工場のような洗煙設備・発電設備・緑化事業はなく、予備機器も不要、瑕疵担保責任もほとんどなく、アクセスも簡単。ゼネコン、プラントメーカーにとつて、おいしい事業です。契約額の例は表の通り。除染事業や、溶融処理施設(セメント・骨材再利用)、中間貯蔵施設建設等でも大型の受注があり、復興税がふんだんに投入されています。

東京の清掃工場にも悪影響が現れています。同じ600t炉で、10年(震災前)契約の大田工場が186億円、17年の目黒工場が514億円と、実に2.8倍。復興特需による高騰が原因です。(岩田)

都庁退第14回親睦交流会 碓氷峠の鉄道遺跡と紅葉を訪ねて

11月8日に都庁退主催の親睦交流会に参加しました。清掃退から戸張副会長、岡沢幹事、箱田幹事、全体で31名でした。都庁前からバスで軽井沢峠前へ。そこから徒歩で「アプトの道」旧・信越線の「めがね橋」へ向け、約1.2kmの整備された廃線跡を散策。紅葉真っ盛り、赤や黄色の木々と赤い

煉瓦の旧トンネルに心を奪われ、久しぶりに清々しい空気と触れ合うことができました。鉄道文化村で鉄道パノラマを堪能。お土産に、おぎのや本店の「峠の釜めし」をゲット。都庁退は私にとってまだ馴染みのない組織でしたが、各単会の方々の元氣な姿を拝見し、「人生楽しく、元気に活動しよう」を共有できました。(箱田)



12月1日、「歩こう会・広重の名所江戸百景を訪ねて(日本橋)」が、6名の参加で行われました。

日本橋の道路元標、日本橋三越・江戸桜通り、貨幣博物館、一石橋、中央通り、東京証券取引所・錠橋、大伝馬本町通りで、広重が画いた江戸の名所と現在を見比べました。当然、どこも様変わりしていますが、至る所に残る痕跡探しも楽しめました。お昼は小洞天のシウマイをハフハフ。

安心総合共済

安い掛金で大きなメリット

安心共済は補償がお得

「安心総合共済」は、全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険です。

「安心総合共済」の補償対象は、①交通事故を含むケガをしたときなどの「傷害事故」、②他の方にケガを負わせたり、器物を損傷したときなどの法律上の「賠償事故」、③外出時における身の回り品の損害等の「携行品損害」、④個人賠償では補償されない「預かり品

の賠償責任」です。ゴルフ関連のオプションもあり、旅行保険やゴルフ保険の要素も併せ持っています。

メディカルアシストがお得

また、①緊急医療相談、②医療機関案内、③予約制専門医相談、④がん専用相談窓口、⑤転医・患者移送手配を対応する「メディカルアシスト」は、非常に便利です。多くの損害保険が有料ですが、「安心共済」は無料です。

安い掛金が断然お得

「安心総合共済」は、団体割引で最高レベルの3割引が適用されており、掛金も安く、加入にあたり年齢制限がなく、医師の審査も不要（がん補償を除く）等、メリット一杯です。

加入はどうすればいいの？

新規加入を希望する方は、「安心総合共済リーフレット」の「資料請求ハガキ」に必要な

事項を記入の上投函してください。自治労サービスより加入に必要な書類が送られます。「安心総合共済」は8月半ばまで加入申込みが可能ですので、他の保険から切換える場合も安心です。加入については是非検討してください。加入に関する問合せは清掃退職者会・戸枝へ。

4つの基本補償



屋内のケガ

①障害事故

日常生活における偶然な外来の事故によりケガをした場合。1日目から補償。



自転車走行中に他人に当たり誤ってケガをさせてしまった。

②賠償事故

日常生活における法律上の賠償事故（同居の家族も補償）。国内無制限。



ゴルフプレー中に木にぶつけてクラブが折れた。

③携行品損害

住宅外で被保険者所有の携行品が偶然な事故で損傷した場合。限度額 50 万円。



デジタルカメラを人から借りて、旅行に行き、その旅先で落として壊してしまった。

④受託品賠償責任

他人からの預かり品やレンタル用品等に対する賠償事故が対象。限度額 10 万円。

加入者の声 (Aさん)

歳をとるとちょっとしたことでケガをし、意外に長引くことがある。歩行中に足を取られて転倒し、右膝を捻挫。大したことはないと思っていたが、なかなか直らず、結局30日間も通院。保険を請求すると6万円支給。通院1日目からの補償はメリットだと思う。保険請求も簡単だった。

加入者の声 (Bさん)

買ったばかりの一眼カメラを公園で撮影中に落してしまい、大破。メーカーから修理困難の報告に、目の前が真っ暗に。「安心共済」を思い出し、保険請求したところ、ほぼ購入時の金額が補償された。小売価格が下落していたため、買換えで余禄が生じて、お得感が一層増した。